

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 4 部門第 1 区分

【発行日】令和 4 年 12 月 20 日(2022.12.20)

【国際公開番号】WO2020/162153

【出願番号】特願 2020-504421(P2020-504421)

【国際特許分類】

E 0 3 C 1/04(2006.01)

E 0 3 C 1/10(2006.01)

E 0 3 C 1/044(2006.01)

C 0 2 F 1/00(2006.01)

10

【F I】

E 0 3 C 1/04

E 0 3 C 1/10

E 0 3 C 1/044

C 0 2 F 1/00 X

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 12 月 12 日(2022.12.12)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

水道水用元バルブから水栓に水を供給するための原水流路に配置され、前記水栓と浄水器とに接続される送水ユニットであって、

前記浄水器を経由せずに前記水栓へ水を供給するための本管流路と、

前記浄水器の原水入口部に接続する流路が接続される浄水器原水側接続部と、

30

前記浄水器の浄水出口部からの流路が接続される浄水器浄水側接続部と、

前記本管流路を開閉するためのバルブと、

を備えることを特徴とする送水ユニット。

【請求項 2】

前記バルブが、電動式のモーターにより構成されることを特徴とする請求項 1 に記載の送水ユニット。

【請求項 3】

前記バルブが、電磁式のソレノイドにより構成されることを特徴とする請求項 1 に記載の送水ユニット。

【請求項 4】

40

請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の送水ユニットと、

前記送水ユニットと前記水栓を接続する管と、

前記送水ユニットと前記原水流路の水道水用元バルブとを接続する管と、

前記送水ユニットと前記浄水器の原水入口部とを接続する管と、

前記送水ユニットと前記浄水器の浄水出口部とを接続する管と、

を備える接続システム。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の接続システムと、

前記バルブを開閉するための操作部と、

を備え、

50

前記操作部が、前記送水ユニットから離れて配置されることを特徴とする浄水システム。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

本発明の上記目的は、下記の構成により達成される。

(１) 水道水用元バルブから水栓に水を供給するための原水流路に配置され、前記水栓と浄水器とに接続される送水ユニットであって、 10

前記浄水器を経由せずに前記水栓へ水を供給するための本管流路と、

前記浄水器の原水入口部に接続する流路が接続される浄水器原水側接続部と、

前記浄水器の浄水出口部からの流路が接続される浄水器浄水側接続部と、

前記本管流路を開閉するためのバルブと、

を備えることを特徴とする送水ユニット。

(２) 前記バルブが、電動式のモーターにより構成される

ことを特徴とする上記(１)に記載の送水ユニット。

(３) 前記バルブが、電磁式のソレノイドにより構成される

ことを特徴とする上記(１)に記載の送水ユニット。 20

(４) 上記(１)～(３)のいずれか１つに記載の送水ユニットと、

前記送水ユニットと前記水栓を接続する管と、

前記送水ユニットと前記原水流路の水道水用元バルブとを接続する管と、

前記送水ユニットと前記浄水器の原水入口部とを接続する管と、

前記送水ユニットと前記浄水器の浄水出口部とを接続する管と、

を備える接続システム。

(５) 上記(４)に記載の接続システムと、

前記バルブを開閉するための操作部と、

を備え、

前記操作部が、前記送水ユニットから離れて配置される 30

ことを特徴とする浄水システム。